

特集にあたって

スポーツ観戦は健全な大衆文化の王道であり、特にプロ野球やJリーグは幅広い層に支持される花形のプロスポーツである。

1993年にスタートしたJリーグの「地域に根ざしたスポーツクラブ」を核としたスポーツ文化の振興という「Jリーグ百年構想」を契機として、プロスポーツは地域密着型の指向をさらに強め、この理念のもとでプロスポーツの振興によって地域活性化を図ろうとする地方自治体も急激に増加してきた。

本県においては、愛媛マンダリンパイレーツ及び愛媛F Cの2球団が地域密着型のプロスポーツチームとして活動しているが、行政、企業、市民の支援と両チームの地域貢献活動が実を結び、徐々に地域社会へ浸透してきている。

しかしながら、両チームの将来像を描いた場合、プロスポーツ・ビジネスとしての自立性に課題を残している。今後、地域のコンセンサスを得ながら持続的に発展していくためには、ビジネス的成功を重視した経営基盤の強化が必要となってくる。

このため、プロスポーツ・ビジネスとは何か（意義、目的、特性、効果、影響等）を明らかにしながら、地方都市におけるプロスポーツのあり方や課題、振興方策について考察することとした。

今回の特集が、関係者の思考のヒントになれば幸いである。

（編集責任者 森川保男）